

宮 復 第 1 9 号  
国 東 整 企 画 第 1 4 0 号  
国 東 整 港 管 第 8 2 号  
平 成 2 9 年 2 月 2 1 日

宮城県知事  
村井 嘉浩 殿

復興庁宮城復興局長  
武政



国土交通省  
東北地方整備局長  
川瀧 弘之



直轄事業の事業計画等（宮城県関連分）〔予定〕について

平素から直轄事業の推進にあたり、御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成29年度政府予算案における事業計画等〔予定〕のうち、宮城県関連の復興庁一括計上事業分について別紙のとおりお知らせいたします。

（事業計画等は現時点における予定であり、今後の変更があり得ます。）

事務担当：復興庁宮城復興局 総括班  
東北地方整備局

（全般）企画部 企画課 企画第一係

（河川）河川部 河川計画課 計画第一係

（道路）道路部 道路計画第一課 計画第一係

（港湾）港湾空港部 港湾管理課 管理係

平成29年度 宮城県における事業計画(H29.2)(復興庁関係)

対象科目	全体事業規模	全体事業費 (億円)	H28年度当初予算(百万円)		H28年度事業内容	H29年度事業内容	H29年度事業 進捗見込み (億円)	備考
			工事関係費	負担額				
東日本大震災復興事業費			7,712.453	2,570.817				
河川改修費			7,712.453	2,570.817				
一般河川改修事業			7,712.453	2,570.817				
北上川下流	直轄管理区間 L=128.1km(北上川築堤・護岸他)	北上川水系 2,464*	7,712.453	2,570.817	堤防液状化対策L=220m、堤防嵩上げL=1,850m、補償1式 等	堤防液状化対策、堤防嵩上げ(平成32年度完成予定) 等	- ~ 68	
東日本大震災災害復旧等事業費			7,012.656	210.379				
河川等災害復旧費(河川 23災)			7,012.656	210.379				
旧北上川	旧北上川河口部左岸堤防その1 L=2,582m、旧北上川河口部左岸堤防その2 L=283m、旧北上川河口部右岸堤防その1 L=4,184m、旧北上川河口部右岸堤防その2 L=416m	553	7,012.656	210.379	旧北上川河口部左岸:築堤 旧北上川河口部右岸:築堤、住吉排水樋管、海門寺排水樋管	旧北上川河口部左岸:築堤、導流堤 旧北上川河口部右岸:築堤、導流堤、南浜陸閘 (平成32年度完成予定)	15 ~ 70	
合 計			14,725.109	2,781.196				

(注)「工事関係費」の欄については、負担基本額として当該県の負担対象となる工事関係費(ダム事業は公共費ベース)を記載しています。

個別事業の予算については、実施計画段階(予算成立後)で配分しており、事業内容、及び事業進捗見込みについては、今後大きく変動する可能性があります。

\*一般河川改修の全体事業費には、同水系の大規模改良工事の予算額を含んでいます。

平成29年度 宮城県における事業計画(H29年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	H28年度当初		H28年度事業内容	H29年度予定事業内容	H29年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道45号	三陸沿岸道路 (矢本石巻道路)	L=26.5km	1,553	6,606	1,982	・調査推進:道路設計 ・支障移転補償 ・工事推進:改良工、舗装工	-	-	石巻女川IC～桃生豊里IC L=12.1km (4/4) 平成28年度開通予定  L=14.4km(4/4)開通済  H28完了
国道45号	三陸沿岸道路 (登米志津川道路)	L=16.1km	401	1,187	356	・調査推進:道路付属物設計 ・支障移転補償 ・工事推進:道路付属物工	-	-	登米東和IC～三滝堂IC L=2.0km (2/2) 平成28年4月16日開通済  三滝堂IC～志津川IC L=9.1km(2/2) 平成28年10月30日開通済  L=5.0km(2/2)開通済  H28完了
国道45号	三陸沿岸道路 (南三陸道路)	L=7.2km	291	3,900	1,170	・調査推進:道路設計、環境調査 ・支障移転補償 ・工事推進:橋梁工、改良工、舗装工	・調査推進:道路設計、環境調査 ・支障移転補償 ・工事推進:改良工、舗装工、道路付属物工	開通必要額 31～35億円程度	志津川IC～(仮称)南三陸海岸IC L=3.0km(2/2) 平成29年3月20日開通予定  (仮称)南三陸海岸IC～(仮称)歌津IC L=4.2km(2/2) 平成29年度開通予定
国道45号	三陸沿岸道路 (歌津～本吉)	L=12.0km	625	14,864	4,459	・調査推進:道路設計、埋蔵文化財調査、環境調査 ・支障移転補償 ・工事推進:改良工、橋梁工	・調査推進:道路設計、環境調査 ・支障移転補償 ・工事推進:改良工、橋梁工	開通必要額 114～127億円程度	(仮称)歌津IC～(仮称)卯名沢IC L=10.0km(2/2) 平成30年度開通予定  (仮称)卯名沢IC～(仮称)本吉IC L=2.0km(2/2) 平成32年度開通予定
国道45号	三陸沿岸道路 (本吉気仙沼道路 (Ⅱ期))	L=4.0km	237	3,619	1,086	・調査推進:道路設計、環境調査 ・支障移転補償 ・工事推進:改良工、橋梁工	・調査推進:道路設計、環境調査 ・支障移転補償 ・工事推進:改良工、橋梁工	開通必要額 25～28億円程度	(仮称)本吉IC～(仮称)大谷IC L=4.0km(2/2) 平成30年度開通予定
国道45号	三陸沿岸道路 (本吉気仙沼道路)	L=7.1km	255	2,174	652	・調査推進:道路設計、埋蔵文化財調査、環境調査 ・支障移転補償 ・工事推進:改良工、橋梁工	・調査推進:道路設計、環境調査 ・支障移転補償 ・工事推進:改良工、舗装工、道路付属物工	開通必要額 34～39億円程度	(仮称)大谷IC～(仮称)気仙沼IC L=7.1km(2/2) 平成29年度開通予定
国道45号	三陸沿岸道路 (気仙沼～唐桑南)	L=9.0km	1,071	12,600	3,780	・調査推進:道路設計、埋蔵文化財調査、環境調査 ・用地買収推進、支障移転補償 ・工事推進:改良工、トンネル工、橋梁工	・調査推進:<道路設計>、埋蔵文化財調査、<環境調査> ・<用地買収推進、支障移転補償> ・工事推進:改良工、トンネル工、橋梁工	開通必要額 76～112億円程度	(仮称)気仙沼IC～(仮称)気仙沼港IC L=1.7km(2/2) 平成31年度開通予定  (仮称)気仙沼港IC～(仮称)唐桑南IC L=7.3km(2/2) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道45号	三陸沿岸道路 (唐桑北～陸前高田)	L=10.0km	684	3,300	990	・調査推進:道路設計、環境調査 ・支障移転補償 ・工事推進:改良工、トンネル工、橋梁工	・調査推進:道路設計、環境調査 ・支障移転補償 ・工事推進:改良工、トンネル工、橋梁工	開通必要額 57～64億円程度	事業規模、全体事業費は、岩手県区間を含む  (仮称)唐桑北IC～陸前高田IC L=10.0km(2/2) 平成30年度開通予定

平成29年度 宮城県における事業計画(H29年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	H28年度当初		H28年度事業内容	H29年度予定事業内容	H29年度事業進捗見込み	備 考
				事業費	負担金				
国道115号	相馬福島道路 (阿武隈東道路)	L=10.7km	370	269	90	・調査推進:道路設計 ・支障移転補償 ・工事推進:トンネル工、舗装工	-	-	事業規模、全体事業費は、福島県区間を含む 相馬山上IC～相馬玉野IC L=10.7km (2/2) 平成29年3月26日開通予定 H28完了
計				48,519	14,565				残事業費:約930億円

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある

(注)H29年度予定事業内容のうち、>書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである

(注)備考欄の残事業費は、平成28年度補正投入時点である

(注)備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある

平成29年度 宮城県における事業計画(H29年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(防災対策等)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	H28年度当初		H28年度事業内容	H29年度予定事業内容	H29年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道45号	三陸沿岸道路 (桃生登米道路)	L=13.8km	55	300	90	・調査推進:道路詳細設計 ・支障移転補償 ・工事推進:改良工	・調査推進:<道路詳細設計> ・<支障移転補償> ・工事推進:<改良工>	開通必要額 3~13億円程度	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道45号	宮城45号復興	L=4.2km	134	3,850	1,283	・調査推進:構造物設計、付属物設計 ・用地買収推進 ・工事推進:橋梁工、改良工、舗装工	・調査推進:<付属物設計> ・<用地買収推進> ・工事推進:橋梁工、<改良工、舗装工>		開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
計				4,150	1,373				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある

(注)H29年度予定事業内容のうち<>書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある

# 平成29年度 宮城県における事業計画(H29年2月)(港湾関係)

## 【港湾整備事業】

港名	プロジェクト名	全体事業費 (億円)	平成28年度当初 (百万円)		平成28年度 事業内容	平成29年度予定 事業内容(注)	平成29年度 事業進捗見込 (注)	備考
			負担基本額	負担額				
仙台塩釜港	仙台塩釜港石巻港区雲雀野地区国際物流ターミナル整備事業	1,496	1,500	675	防波堤(南)	防波堤(南)	- ~ 30億円程度	H32年度完成予定
仙台塩釜港	仙台塩釜港仙台港区向洋地区老朽化対策事業	44	819	273	岸壁(-14m)	岸壁(-14m)	- ~ 3億円程度	H30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
仙台塩釜港	仙台塩釜港予防保全事業	29	266	133	岸壁(-9m)(改良)	岸壁(-9m)(改良)	- ~ 20億円程度	H30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定

(注)H29年度予定事業内容及び事業進捗見込については、検討中のものであり、今後変更される可能性があります。

※「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。

※今後、事業箇所を追加する場合があります。